

# 信金中央金庫のご案内

## 信金中央金庫(略称:信金中金)は信用金庫のセントラルバンクです。

信金中央金庫(略称:信金中金)は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。  
 さまざまな金融商品・サービスを提供しているほか、全国の信用金庫から預け入れられた豊富な資金を国内外の金融市場における有価証券投資や事業会社などへの貸出により運用しています。  
 また、信金中金は、「地域の課題を解決する機能」、「信用金庫のセントラルバンク機能」および「機関投資家としての機能」を有しており、地域社会の皆さまに質の高いサービスを提供することで、地域におけるさまざまな課題を解決し、信用金庫とともに持続的な成長を目指しています。

### 信金中金の機能

- ①「地域の課題を解決する機能」
  - ②「信用金庫のセントラルバンク機能」
  - ③「機関投資家としての機能」
- という3つの機能を有しています。

#### 1 地域の課題を解決する機能

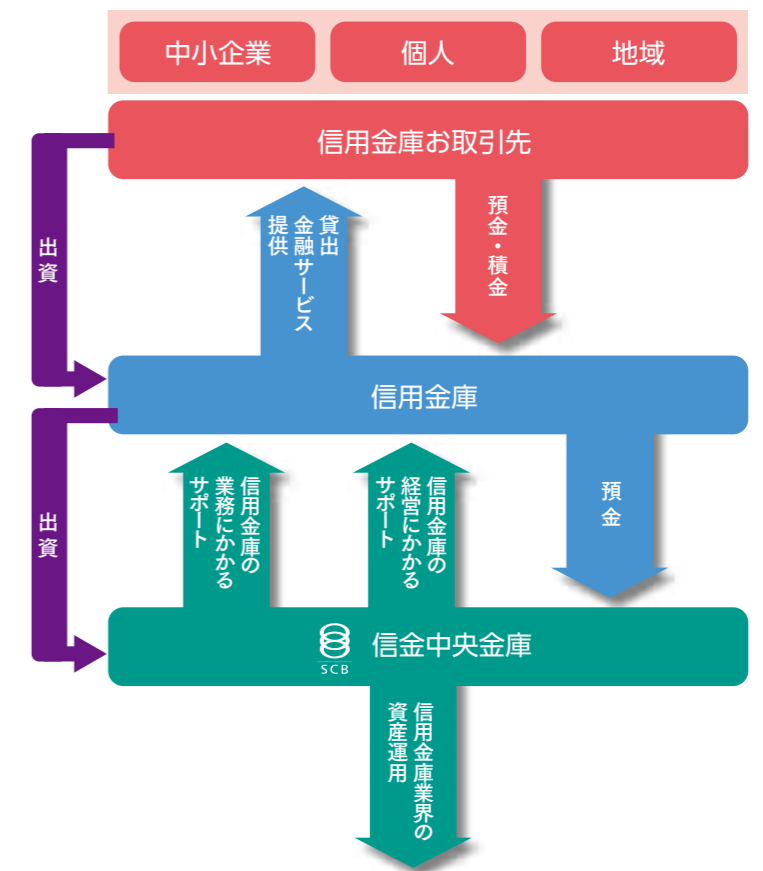
信用金庫がお客さまのためにしている多様な業務をサポートし、顧客ニーズの多様化・高度化に信用金庫が迅速に対応できるよう、中小企業のビジネスマッチングや海外展開、個人の資産形成や相続、地域創生やフィンテックの活用などに取り組んでいます。

#### 2 信用金庫のセントラルバンク機能

信用金庫の収益力向上や健全性確保などに向けて、信用金庫のセントラルバンクとして、コンサルティング機能のさらなる強化や信用金庫業界のサイバーセキュリティ対策のほか、信用金庫経営力強化制度等の適時・適切な運営を通じて、信用金庫業界の信用秩序の維持に万全を期しています。

#### 3 機関投資家としての機能

全国の信用金庫から預け入れられた預金や金融債を発行して調達した資金を、国内外の金融商品や事業会社などへの貸出により運用しています。また、グローバルに投融资を行っている金融グループとして持続可能な社会の実現に向け、ESG投融资等を推進しています。



国内外の金融市場や地方公共団体、事業会社など

#### 【信用金庫】

金庫数	254金庫
預金量	155兆円

#### 【信金中金】

資金量	35兆円
拠点数	

国内	14店舗
海外	6拠点
役員員数	1,223人

(2021年3月末現在)

### クローバーしんきんグループの活動

『クローバーしんきんグループ』は、福岡・筑豊地区の4金庫(飯塚・遠賀・田川・福岡)を構成メンバーとして、平成22年6月1日に発足しました。

私たちは、加盟各金庫の独自性を尊重しつつ、相互の連携を深めていくことにより、場合によっては、1金庫ではなしえない総合的金融サービスをも提供させていただき、地域の経済、社会に貢献することを目指しています。



シンボルマーク  
 豊穣の象徴である四つ葉のクローバーと幸運の象徴であるてんとう虫で、4つの信用金庫とその連携・協力を表現。

## 総代名簿

(2021年4月1日現在)

区	地区名	総代数	総代氏名(敬称略)				
			(注) 総代氏名後の丸数字は就任回数を表示しています。				
1	飯塚市(本町、西町、宮町、片島、飯塚、吉原町、徳前、東徳前、西徳前)	7	江藤 照之⑤	弓削 勝吉⑤	前田 精一⑤	原田 利一郎③	新藤 重任②
			藤井 正壽②	石橋 誠也①			
2	飯塚市(菰田東、菰田西、菰田、鶴三緒、堀池、忠隈、南尾、平恒、楽市、天道、太郎丸、棕本、久保白、高田、枝国、若菜、秋松、椿、安恒、津原、舎利蔵、弁分、小正)	11	加藤 完治⑫	佐々木 靖彦⑦	畑中 正行⑥	村岡 康隆⑥	石井 基文④
			三浦 修己④	國武 光秀③	林 幸治③	磯貝 芳明②	林田 俊一②
			竹本 健②				
3	飯塚市(新飯塚、立岩、新立岩、芳雄町、柏の森、下三緒、上三緒、川島、鯉田、勢田、鹿毛馬、佐與、口原、綱分、山倉、入水、高倉、筒野、赤坂、有安、有井、庄内元吉、大門、仁保、多田)	15	大塚 明人⑨	本松 茂輝⑦	池田 芳雄⑦	古賀 利広⑥	吉田 敬明③
			米岡 浩昭③	野見山 俊之③	瀧本 和徳③	柴田 多平太②	山本 純一郎②
			田代 健次②	新開 純一②	坂口 高昭②	古谷 文孝②	廣瀬 順次②
4	飯塚市(幸袋、中、庄司、津島、柳橋、目尾、吉北、川津、横田、伊岐須、伊川、相田、大日寺、花瀬、瀧野、明星寺、八木山、建花寺、蓮台寺)	15	野見山 俊郎⑨	佐々木 和彦⑤	志岐 博一⑤	柴田 務④	佐藤 健二④
			有吉 崇④	林 順一③	山下 得雄③	田中 裕幸③	辻 政和③
			藤上 敬介②	吉留 義文②	濱 良一②	白山 勝也②	吉田 聖①
5	飯塚市(長尾、平塚、北古賀、阿恵、筑穂元吉、内野、桑曲、弥山、馬敷、山口、大分、内住)嘉麻市、田川市、桂川町、田川郡、行橋市、豊前市、京都郡、築上郡	11	山崎 聡⑤	藤井 義則⑤	田代 隆博⑤	永水 恭典④	黒木 盛幸③
			西尾 康雄③	西川 良二②	高木 和夫②	三宅 利夫②	金田 義幸②
			佐藤 弘明②				
6	宮若市、鞍手町、直方市、小竹町、中間市、宗像市、福津市、北九州市、遠賀郡	9	武田 紳治⑥	石橋 康宣⑥	久場 幹夫⑤	水山 一路④	石田 徹也③
			松浦 良人③	中田 正夫②	的野 弘明②	塩川 剛敏①	
7	福岡市、春日市、大野城市、筑紫野市、古賀市、太宰府市、小郡市、朝倉市、糟屋郡、那珂川市、朝倉郡、糸島市、久留米市、うきは市、大川市、柳川市、筑後市、みやま市、大牟田市、八女市、大刀洗町、広川町、大木町	11	岩見 吉朗⑥	黒木 潤④	林 覚乗④	田中 修治③	岩瀬 文雄③
			朝部 定義②	倉田 省三②	古澤 秀治②	石橋 充教②	岩井堂 政裕②
			竹藤 彰茂①				
	合計	79					

注) 地区別、総代選任年月日順、年齢順に記載しております。

## 総代の属性等別構成比

総代「業種別」		
業種別	人数	構成比
卸売・小売業	25	31.6%
その他のサービス業	16	20.3%
建設業	10	12.7%
不動産業	6	7.6%
製造業	6	7.6%
医療・福祉	4	5.1%
教育・学習支援	3	3.8%
電気・ガス・水道	2	2.5%
金融・保険業	1	1.3%
個人その他	6	7.6%
合計	79	100.0%

※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

